

本校では、卒業生を招き、生徒の進路や学びへの意識を深める「SITプロボノメンターズ」事業を行っています。

本事業の記念すべき活用第一弾として、リクルート社に勤務されている同窓生（第20期情報技術科卒業）の伊藤玲央様をお招きし、理数工学科1年生を対象に特別授業を実施しました。

伊藤様からは、高校生活の中で出会うさまざまな経験や気づきが、将来の進路選択に自然とつながっていくこと、そしてそのためにも自分自身をよく知り、日々の「気になること」に丁寧に向き合う姿勢が大切であるというメッセージが伝えられました。

生徒たちは、先輩の実体験を通じて、自分の未来を考える大きなヒントを得る機会となりました。

講義後、伊藤様にお話を伺ったところ、「自分自身の経験を伝えることで、後輩がキャリアについて考えたり、進路選択のきっかけにしてくれたりしたらうれしいです。進路について考えることを前向きに捉えられるようになってほしい」と語ってくださいました。

生徒たちにとって、未来を見つめるきっかけとなる、温かく力強い時間となりました。

